



香川大学博物館特別展

パンチを予見する男

福田直樹写真展

～ 渡米 15 年の軌跡 ～

会期：2017年2月3日(金)～2月18日(土)

日・月曜日休館 2月11日(土祝)特別開館

OPEN 10:00～16:00 入場無料

会場：香川大学博物館(高松市幸町1-1 幸町北1号館1F)

TEL: 087-832-1300

駐車場がありませんので、公共交通機関
もしくは周辺のコインパーキングなどを
ご利用ください。

■ トークイベント @ 香川大学研究交流棟5F

2月4日(土) 10:00～11:30 (9:30 受付開始・申込不要)

福田直樹 × 末永慶寛 × 寺林 優

香川大学工学部教授
専門：水圏環境工学
ボクシングリサーチャー

香川大学博物館長
専門：地質学
海外11カ国25地域を調査

ふくだ なおき

福田直樹氏

東京都台東区出身。ボクシングカメラマン

2001年にラスベガスへ移住し、全米各地で年間約400試合を撮影。パンチのインパクト、決定的瞬間をとらえる能力において並ぶものはなく、本場で極めて高い評価を受け続ける。2008年に世界で最も権威がある米国の専門誌「リング・マガジン」にスカウトされ、同誌のメインカメラマンを8年間勤めた。2010年から2014年にかけてBWAA(全米ボクシング記者協会)の最優秀写真賞を4度受賞という快挙を成し遂げる。2012年のWBC(世界ボクシング評議会)フォトグラファー・オブ・ザ・イヤーにも選出されている。俳優の香川照之氏とは小中高を通しての同級生で、幼ないころからのボクシング・マニア仲間。

「尾藤貴志著『拝啓、福田直樹様。ボクが見た世界一のボクシングカメラマンの真実』鳥影社」より